

## タウンミーティングの各自治会別意見(ハッピータウン)

主な意見	回答	担当課
町には福祉避難所があるのか。 また、河川水位がリアルタイムでわかるようになるのと良いのではないか。	過去にぬくもりの郷を福祉避難所に出来ないか検討していましたが、施設の入居者以外の人まで受け入れることは厳しいと判断しました。しかし、設備や人材の点からもこの施設が最適と考えていますので、今後、指定管理者のいわれ会と調整していきたいと考えています。 また、河川水位については、国や県の河川関係のサイトを町のホームページにリンク付けするなど、住民の皆さんが情報を得やすいように対応してまいります。	総務課
個人向けの防災啓発を強化できないか。自治会別に自主防災組織が設立されているが、何をしたら良いのかがわからない。 個人で3日分の備蓄をしていくことをもっと啓発しないといけない。	対応を検討します。	総務課
次の担い手がいない田畑が多くあると思う。休耕農地も含めて、どのように対応していくのか。	対応を検討します。 (産業建設課 追記) 農地中間管理機構の活用やJA及び農林事務所の紹介を受けながら近隣市町村の担い手参入を図っていきます。	産業建設課
町内に多くの空き家が存在するが、そのまま放置すれば荒廃していくので、町として利活用を支援することはできないか。 他府県では空き家をグループホームとしたり、子どもが集まれる拠点としたりする活用事例がある。生きている間に、持ち家の処分方法を決めておける仕組みを作れないか。	昨年度に町内全体の空き家の調査を実施しており、今年度は、利活用も含めた空き家対策の総合的な計画を策定していく予定です。	総合政策課
住民が成年後見人になれるような支援や仕組みづくりはできないか。	町長後見人制度の活用実績を考慮して、必要性を検討します。	長寿介護課 健康福祉課
子供が大人になっても住み続けられるまちであってほしい。現状では、ほとんどの子供が大人になると町外に出ていってしまう。 働く場所を町内に確保することが大切である。	県と協働して企業誘致を進めることで、雇用の確保に努めます。	総合政策課
川西町内の企業で働いていたので、大阪から川西町に家を買って、移り住んできた。町内で働く場所があれば、転入者も増加するのではないか。	町では、企業誘致を進めることで雇用を生み出し、人口増加に繋げていきたいと考えています。	総合政策課
長野県佐久市のように、「健康長寿のまち」をテーマに医療機関の整備やヘルスケア関連企業の誘致・集積を図れば、雇用や消費が誘発され、地域経済の活性化につながるのではないか。	県と協働して、企業誘致を進めており、どんな企業を誘致するのは今後検討していきます。	総合政策課
リサイクル掲示板について、写真があればもっとわかりやすいのではないか。また、役場に行かなくてもリサイクル情報が得られるように、写真つきでHPにアップしてはどうか。	ホームページ上で閲覧できるように検討します。 (住民保険課 追記) リサイクル掲示板の利用登録時に写真の提出を求め掲示板に掲示することは可能であり、当該写真を町HPに掲載することも可能です。但し、デジタルカメラ等の操作に不慣れな方に対する対応(例えば、自宅まで撮りに行く)については検討を要します。また、個人が町のHPにリサイクル品を直接掲載することについては、個人情報の管理、物品の把握や提供者と希望者のやり取りの把握が困難なため、現段階では見送りたいと考えています。	住民保険課